

回	フェーズ	タイトル	概要	提出課題	講義のワークスタイル
オリエン		オリエンテーション	新しいビジネスアイデアのほとんどは、実は「既存のアイデア」の「新しい組み合わせ」からしか生まれていない。複雑化する社会課題を解決するために、ソリューションの手法を導く発想法や思考法を学ぶ一方で、さまざまなソリューションの成功例を参考にしながら、新しいビジネスアイデアを考えていくことに挑戦します。		Zoomにて講義スタイル。パワポのプレゼン資料を新納が用意して配信
1	フェーズ1	アナロジー思考の導入	アイデアとはどうやってできあがっているのかを、情報の構造分解し、その「具体」例から手法を「抽象」化し、転換することで可視化していきます。情報設計の仕組みを体感してもらいながら、アナロジー思考を通じてアイデアに転化していく導入をおこなっていきます。	良質なHPの構造分解とその改善点を考察します。	Zoomにて講義スタイル。パワポのプレゼン資料を新納が用意して配信
2		ビジネスやマーケットを構造化しよう（アナロジーの実践）	実際に成功しているビジネスモデルを分解しながら、ビジネスの仕組みや本質的な課題の把握&発見のテクニックを習得しています。	良質なビジネスの構造を分解とその改善点を考察します。	Zoomにて講義スタイル。パワポのプレゼン資料を新納が用意して配信
3		ビジュアル情報の解説と再構築してみる（アナロジーの発展）	クリエイティブやアートも実は構造分解できます。有田焼をサンプルに視覚情報を分解していくワークを通じて、アウトプットされたものから逆に構造分解していく方法を習得していきます。さらにそこにはアイデアの組み合わせが無数にあることを理解していきます。	佐藤可士和などの課題図書を読み、プロダクトアウトしたものを構造分解します。	前の週の課題をグループディスカッションと新納から総合フィードバック。その後グループに分かれて有田焼のグループワーク
4		課題を「発見」して、アイデアに「転換」する	課題を把握し、発見したら、解決のアイデアに「転換」していくステージに入ります。課題からニーズを探し出す、プレイヤーやマーケットの転換するなどのテクニックを習得し、実例を用いて解決のアイデア創出のワークをしていきます。	電子たばこなどを例にビジネスアイデアを考えます。	Zoomにて講義スタイル。パワポのプレゼン資料を新納が用意して配信。その後グループワークを実施
5	フェーズ2	社会課題とSDGsを学び、フォーカスする課題を把握する	実際にビジネスアイデアを考えていくために、まず現存する複雑化する社会課題について横断的に学んでいきます。社会情勢、環境の変化、そしてSDGsを目指していく世界の動きについて学習します。	ターゲットとする社会課題についてリサーチ。	Zoomにて講義スタイル。パワポのプレゼン資料を用意して配信
6		ソーシャルビジネスのシードを把握する	関心課題を把握、見えざる課題を発見し、新しい問いかけで新しい解決の糸口を探していきます。クリティカルシンキングの手法をつかって、問いを量産し、思考や可能性を広げていきます。	ビジネスアイデアのベースを考える。	前の週の課題をグループディスカッションと新納から総合フィードバック。その後グループに分かれてのグループワーク
7		ソーシャルビジネスのシードを発見する	ターゲットやマーケットや、解決の手法の盲点を探するために、私たちがもっている見えざる偏見「アンコンシャスバイアス」と向き合います。ダイバーシティ視点を持ち、障壁を乗り越えていきます。ゲストスピーカー（予定）	6のブラッシュアップ	
8		ソーシャルビジネスの解決アイデアを、既存のモデルを転換して生みだし、最適解を探す	解決のアイデアのシードをブラッシュしていきます。最適な収益方法、最適なマーケットを探していきます。	7のブラッシュアップ	前の週の課題をグループディスカッションと新納から総合フィードバック。その後講義があり、グループに分かれてのグループワーク
9	フェーズ3	企業化するにあたって、改めてミッションを立ててみる	ビジネスアイデアの目的、向かっていく先はどこにあるのか。企業としてどんなミッションを達成していくのかを磨きあげ、再度今考えている事業を通じてミッションを達成できるのかを演繹法で見つめなおします。同時にそれをもとに事業成長・発展の道筋を考えていくきっかけしていきます。ゲストスピーカー（予定）	考えているビジネスアイデアを通じて、企業ミッションを考え、事業の成長の道筋を考えていきます。	
10		自分自身を構造分解して「強み」を発見し、役割を考えてみる	これからのキャリア構築において、またビジネスチームやソリューションをつくっていく上で、「自分の強み」を知っていくことは不可欠です。自分とは何か、も構造分解してみるというワークを通じて、強みを発見していきます。ゲストスピーカー（予定）	自分自身の構造分解をし、現在のチーム構成や役割が最適なのかを検証してもらいます。	Zoomにて講義スタイル。パワポのプレゼン資料を用意して配信。その後グループワーク
11		プレゼンテーションスキルを高めていく	事業に共感してくれる人数を増やすことで、ビジネスは拡大します。そのためにはプレゼンテーションや拡散の方法が肝となります。心を惹きつける伝え方のテクニックを学んでいきます。ゲストスピーカー（予定）		Zoomにて講義スタイル。パワポのプレゼン資料を用意して配信
12	クロージング	プレゼンテーション	ビジネスプランを発表して、フィードバックをもらいます。		
13	オプション	おまけ具体化までのブレイクダウンをしてみる	ビジネスプランを実施するために、どれぐらいのタスクやフェーズがあるのかを具体的にブレイクダウンしていきます。		